

ホテル身だしなみ基準

項目	女性	男性
髪の色	清潔であり、お客様に不快感を与えない自然な色である（自然色サンプル参照）。髪の色にムラがでないように注意する。	
髪の長さ	お辞儀やサービス時に髪が前に垂れて顔が見えなくなることがないようにする。	
	肩にかからないこと、肩にかかる長い髪は毛先が出ないようにまとめる。 （和装） まとめる場合は衿足につかないようにまとめる。 （調理） コック帽から前髪がでない。	眉毛、耳や襟にかからない。 髪を束ねることは禁止する。
ヘアアクセサリ	装飾ではなく、髪をまとめる為に使用する。ヘアクリップでまとめるのは禁止する。 色は黒、紺、茶系で目立たないものを使用し、ゴールド、パールなど飾りのついたもの華美なものは控える。	禁止する。
その他	強いパーマ、外はね、極端な刈り上げ、前髪を立たせる、スキンヘッドは禁止とする。 整髪剤：香りの強いものは避ける。料飲スタッフは原則として無香料の製品を使うこととする。ワックス、スプレー等を使用する際には整髪剤が固まらないように留意する。	
		特に認められた場合を除き、ひげ、あごひげを生やすことは禁止とする。

	女性	男性
ストッキング(女性) 靴下 (男性)	ストッキングは制服に合わせ、透明感のあるものを着用する。 タイツは不可。 但し、パンツスタイルの場合のみ、冬期のタイツ着用は可とする。	黒、紺、グレーの無地を着用する。

■ シンプルなデザインの靴

(女性)



3～5cm のヒール



※ロビー・マリンスタッフ
白いスニーカー

(男性)



■ 適切な髪型

清潔感を感じると共に、お客様にはきちんとしている、指導が行き届いているという安心感を与えます。



■ 不適切な髪

清潔感がなく、だらしないというイメージを与え、このホテルは大丈夫？という気持ちにさえさせてしまいます。



髪が肩についている、外に跳ねている



顔に髪がかかり、表情がみえない



前髪が立っている



まとめてはいるが、前髪が眉にかかる長さの為
表情が見えない



髪がコック帽からでており、作業上問題がある

● 髪の毛の色

○ レベル5 ○ レベル6 × レベル7 × レベル8



※このレベル表示は、日本ヘアカラー協会が示すレベルスケール(明るさの基準)を参考にしたものです。
※印刷の色は、実際の製品の色と若干異なる場合があります。

髪は肌、瞳、眉とバランスのとれた色とします。髪を染める場合は、全体の調和を乱す極端な色(明るすぎる茶色など)、ムラのある不揃いな色にすることなく、自然な仕上がりにしましょう。
ドライヤーや日焼けなどで髪が傷んでムラになっている場合も同様に手入れしてください。